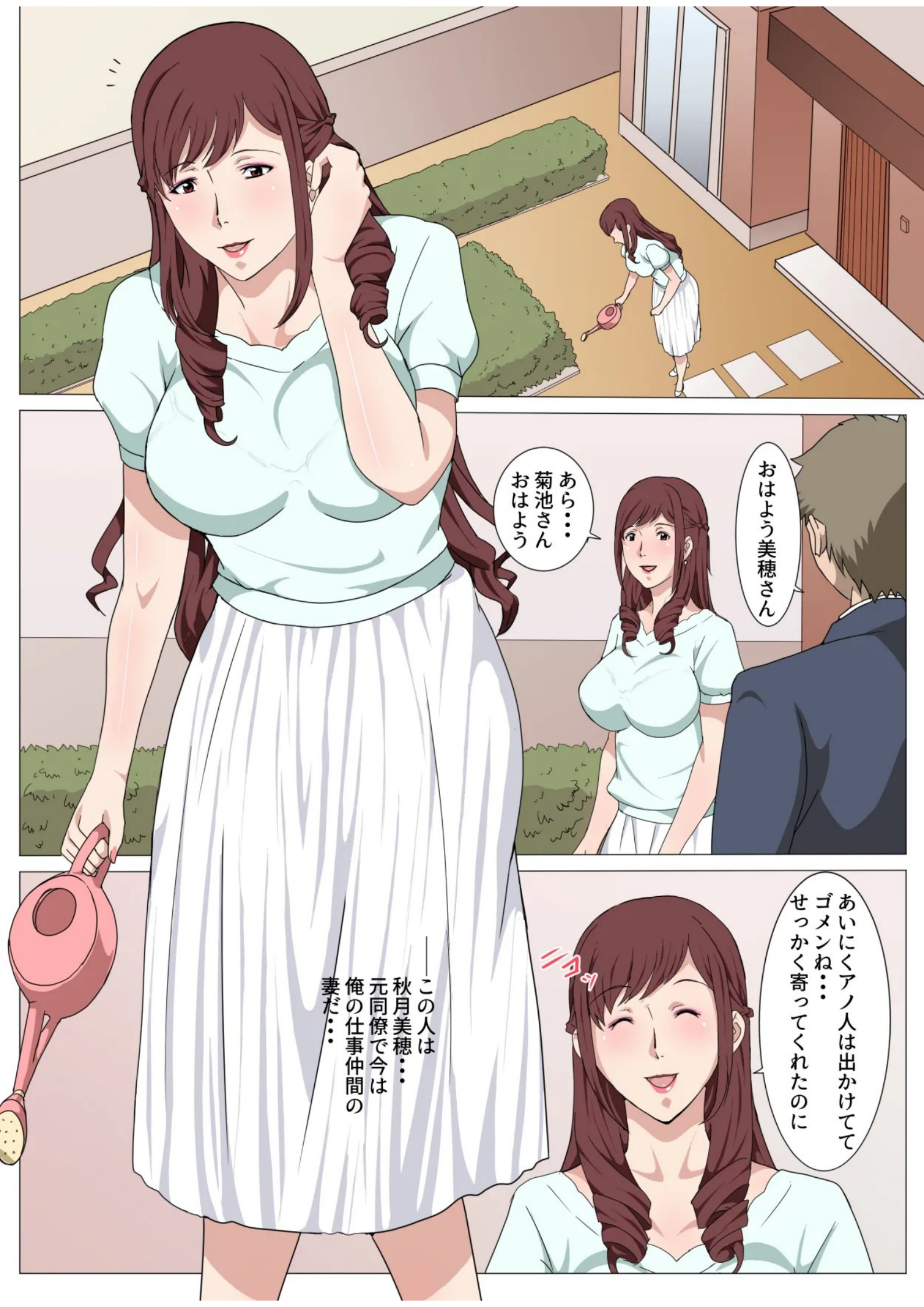
催眠アプリで
いいなり人形にされた清楚な人妻
～美穂～




おはよう美穂さん
あら・・・
菊池さん
おはよう
あいにくアノ人は出かけてて
ゴメンね・・・
せっかく寄ってくれたのに
――この人は
秋月美穂・・・
元同僚で今は
俺の仕事仲間の
妻だ・・・




俺が先輩として
色々面倒を見てやった
……


いいとこまで行ったと
思っていた矢先


途中から入社してきた
アイツに
かっさらわれていった
……


ここではなんだから中へ入って
ところで奥さん
しかしコイツで取り戻せる
コレを見てください
ブーン…
えっ…
何ですか？
くるっ
これは…
じ〜
ククク…
ドサッ…
クラッ…
ネットで手に入れたコイツが本物なのは軽く試してわかっている…
後はどこまでやれるか実践で確かめさせてもらうぜ


奥さん・・・
あなたは俺の
言うことに
ズイッ
何でも従わなければ
いけない・・・
いいですね
んんん・・・
は・・はい
わかりました


はい
俺の言う通りに出来たら
目が覚めます


じゃあ身体を
起こして
ムクッ


では今から言いますよ
はい
・・・・・・・・・
・・・・してください


んんんん・・・
で・・出来ました
じゃあ目を開けて
ゴゾ
ゴゾ…


キャッ！
ど・・どうしてわたし・・・こんな格好を
カアアッ
ずっと美穂さんがどんなパンティー穿いてるか見たかったんですよね
なっ！
ブル
ブル
グッ
バッ
菊池さん・・・
わたしに何かしたの？
バッ
そ・・・そんなことあるわけないわっ
ほう・そんな格好してまだ強がりますか
もうやめて・・・
キュン
キュン
立場をわからせてあげましょう
スッ
俺に挨拶して
ちょ・・・
なあにちょっとした催眠術ですよ
ニヤ
ニヤ
あなたはもう俺のいいなりだ・・・


ど・どうぞスカートの中に
入って・・・
パンティーの匂いを
存分に嗅いでください
ピラッ

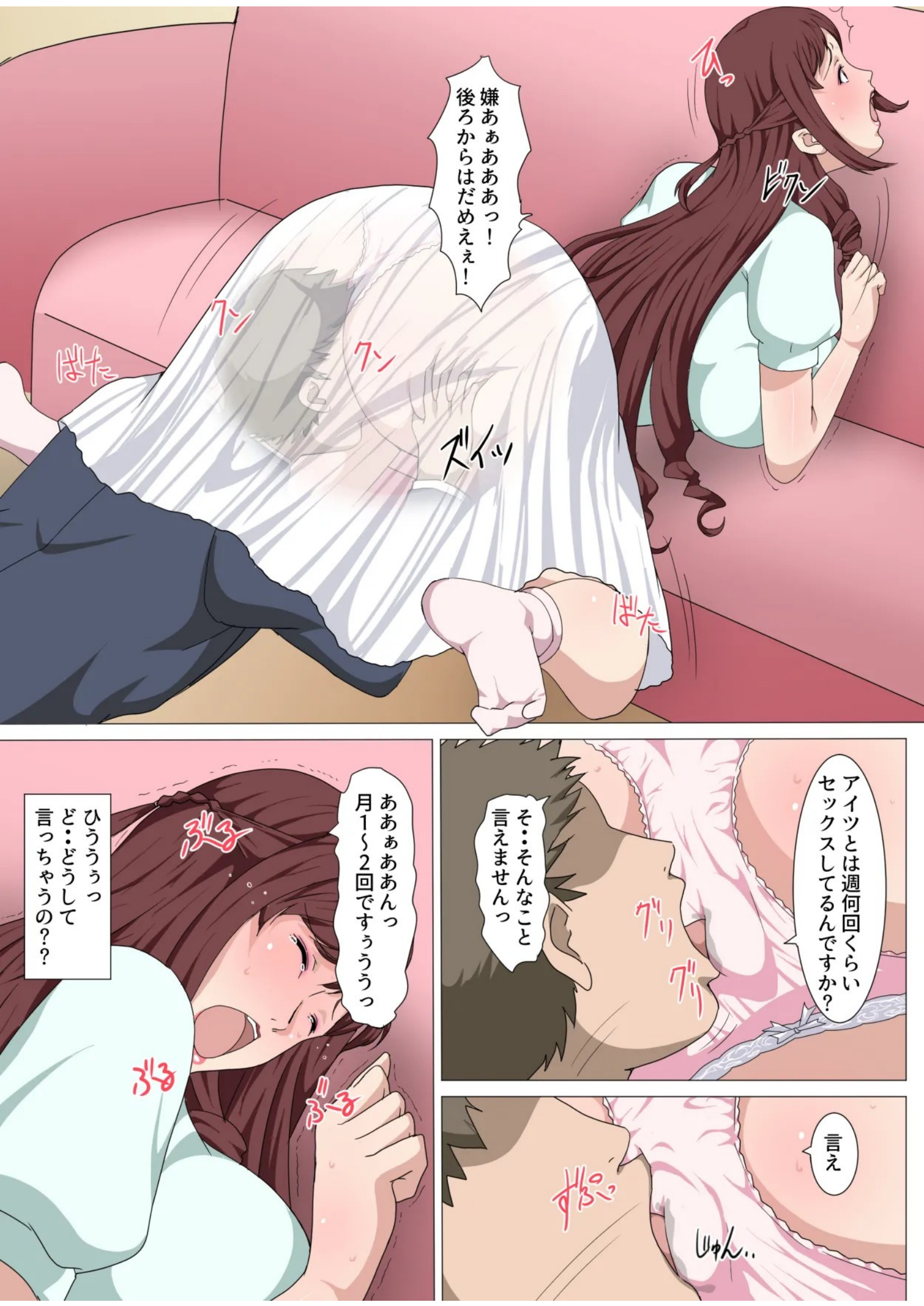

そ・そんな
わたし何
言ってるの??
カアアアア


お・お願いよ
そんなことヤメテ
ひっ
やれやれ
お願いされたら
しょうがないな
スッ


あああぁあああぁ
あああぁあああ・・・
びく
びく
ほう・
こりゃすごい
ゴソ
ゴソ


いい匂いがしますよ奥さん・・・
ガッ
ああああ・・そんなのだめよっ
つぷっ
ひあああっ！
ビクッ
ビク
くううぅう・・・
ブル
ブル
ブル
割れ目がこんなにクッキリ浮き出て・・・
なかなかそそるパンティーだ
クリ
クリ
いやぁ
じゃあ味見といきますか
ずぷっ
じゅるるっ
ぢゅ
ぢゅ
ぢゅうう


ダメぇ・・・
そんなに吸ったらああぁ！
ずっと美穂さんのパンティーこうしたかったんですよ
ブル
ブル
ブル
ぢゅぷっ
じゅぴっ
ぢゅる
じゅく
ああああぁああぁあああっ！
どうして・・・抵抗できない
ビン
ビン
びくっ
フラッ
グッ
ドッ
ううっ
ガク
ガク


嫌あぁあああっ！
後ろからはだめえぇ！
ひっ
ビクン
クン
クン
ばた
ズイッ
ばた
アイツとは週何回くらい
セックスしてるんですか？
そ・そんなこと
言えませんっ
グリ
グリ
言え
すぽっ
じゅん..
ああぁあんっ
月1〜2回ですぅうっ
ぶる
ぶる
ぶ〜る
ひううぅっ
ど・どうして
言っちゃうの？？


なるほど・アイツは俺と違ってエリートだからそんなヒマないんだね
じゃあオナニーは？
し・しませんそんなこと
ああああっ
ブル
ブル
ブル
トロッ
グイッ
本当は？
しゅ・週にほんの1～2回ですああぁあんっ
ビュジュルッ
ズボポッ
ジュバピュ
ガシッ
ガク
ガク
どこでしてるの？
イヤあぁぁあっ！
ト・トイレです・ううう
ズズズピッ
ズビュブルッ
へぇ～美穂さんでもオナニーするんだ
だからこんなに濡れやすいんだね
ズブ
ズブブブッ
ガク
んあぁぁあっ！
ソコだめえぇえええっ！
びく
びく
びくっ
ガクッ
ピク
ピク
ピク
ピク
じゅわぁ


じゃあこれからは
俺が美穂さんの相手して
あげるから
オナニーしなくても
いいようになりますよ
はあ
はあ
はあ
寝室
バッ
ズルッ
んたあっ
ドサッ
トロッ
グッ


なっ・・なに？
ハッ
バン
ギチ
ズプププ
ギチ
ああああああっ！
どうしてこんなこと？
奥さんにかけた術には強力な
催淫効果もありますから
ただでさえご無沙汰な
ところに今までにない
快楽を与えたらどうなると
思います？
ビク
ビクッ
ああぁんっ！
ぎゅむっ
ぎゅっ
身体は正直です
ひゃ
俺とのセックスが
忘れられなくなり
ますよ・・・
プルン
イヤあぁぁあっ！
ジュパッ
ズブッ


こんなに愛液あふれさせて美穂さんも悦んでるね
ヒィぐうぅ
そ・・そんなことあるわけえぇああああんっ！
パン
パン
パン
パン
ビクッ
ビクッ
ビン
ビン
ぢゅるるっ
びちゅっ
じゅばっ
うぐぐ・・・
くちゃっ
むちゅっ
ぷちゅ
ちゅるるるっ
うぶっ！
ちゅ・・んんんん
じゅびゅ
ちゅぐぐぐっ
ダメ・・嫌なのに身体がいうことききかない
何これぇ・・・頭がおかしくなりそう
ブュビュビュ
ヌチュッ
ビチャッ
チュビビッ

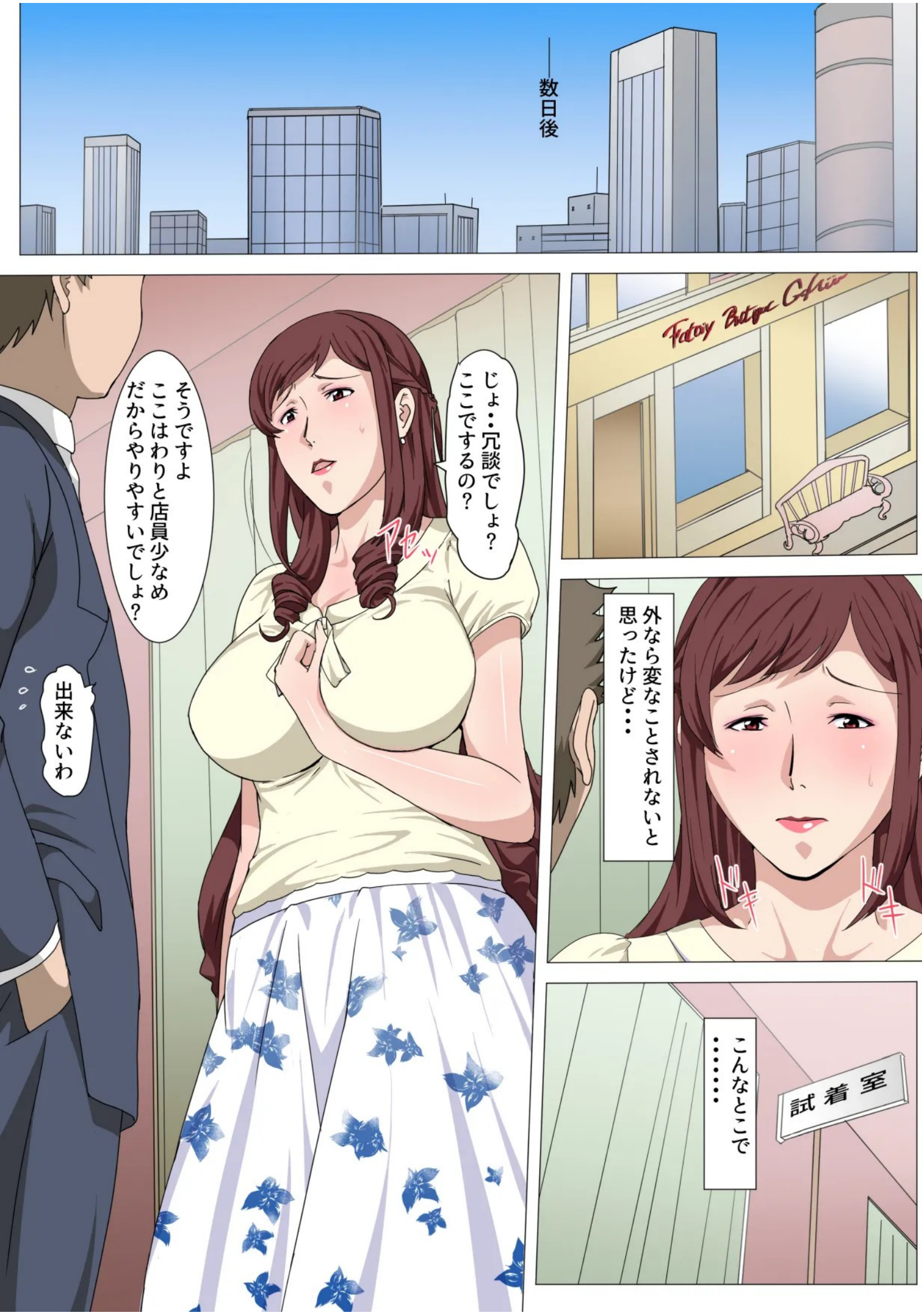

あ・あなたのせいよっ！
あなたがわたしに変なことしたからああっ
あああっ♡
プルルッ
プルッ
ケツを向けな
やあぁぁんっ
ぐりん
ビチャッ
ズルッ
ビチュッ
さあ・どうかな？
ズポッ
ビチッ
ヌチュッ
ブプッ
それはじきにわかりますよ
ズコッ
ズバッ
あああっ


ふ…深い
くうぅぅ…
ジュプッ
バゴッ
メボッ
ズゴッ
この体勢…奥まで来るっ
はあ♡
はあ♡
こんな中まで突かれたことないっ！
はあ♡
はあ♡
パン
パン
パン
パン
ああぁぁぁぁぁぁんっ頭が変になっちゃううっ！
ぶびゅっ
ぬちゅっ
ぶるるっ
ぶるっ

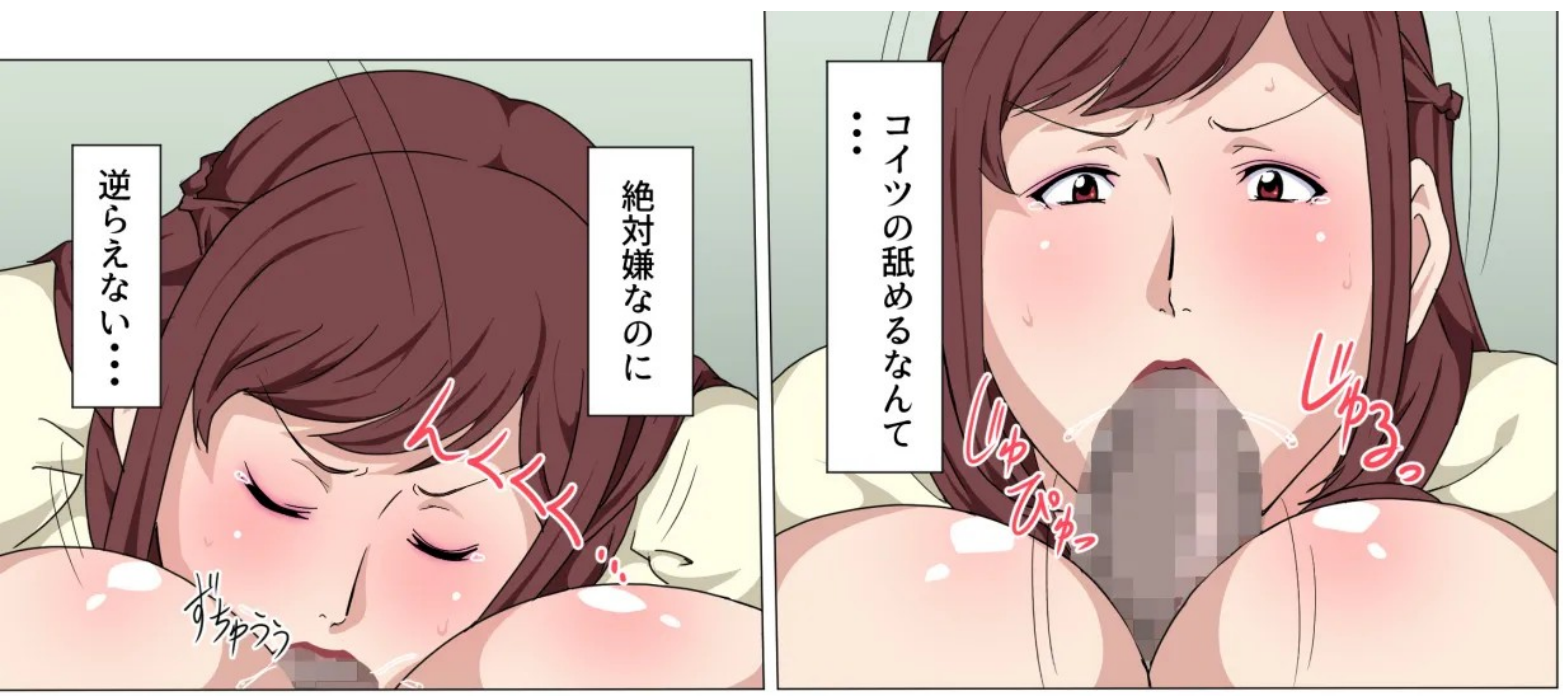

まだまだっ！
ひあぁぁぁあああっ！
ズブブビュブブプププ
どうだい？
ズン
ズン
ズン
ズン
ビターン!!
パン
パン
パン
パン
強化催淫セックスの感想は？
堪らないだろ？
ぬぬゅっ
ぐちゃっ
ちゃぴっ
しゃぴゃぷっ
ダメぇえええっ！そんなに突いたらあぁあああぁああんっ！
メキャッ
ピタァア
グリッ
ミチッ


ああぁ♡
バカになっちゃうぅ
オラオラぁ！
こんなにメス穴使ったことないでしょ？
美穂さんw
これからは俺がたっぷり使ってあげますからね
そんなのだめえぇえええええっ！
おらっ！
そろそろイクぞっ
受け止めろよ！


ビクンッ
ひぎいいいいいいいいいいっ！
ビタアアア
ビュブッブブブブブ
ブル
ブル
ブル
ああぁあああああああぁあ・・・
お楽しみはこれからだぜ美穂さん・・・
びく
びく
びく
プシ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
ピク
ズルッ
ドロッ


数日後
じょ・冗談でしょ？ここでするの？
アセッ
そうですよここはわりと店員少なめだからやりやすいでしょ？
出来ないわ
外なら変なことされないと思ったけど・・・
ドキ
ドキ
こんなとこで・・・・・・
試着室


そうですか？
じゃあしかたないな
やるんだ
ドキ
ドキ
スッ
えっ
ズルッ
あああああぁぁ
ハッ
なんで？
身体が勝手に・・・
ブル
ブル
ギュム
ダルン
わたし・・・
あむっ
もにゅっ
むぎゅっ
どうして・・・
こんなこと？


コイツの舐めるなんて・・・
じゅるっ
じゅぴゅっ
絶対嫌なのに
逆らえない・・・
んくくく・・・
ずちゅうう


こんなところで
こんな格好させられて・・・・・・
ちゅぴゅっ
グッ
ぴちゃっ

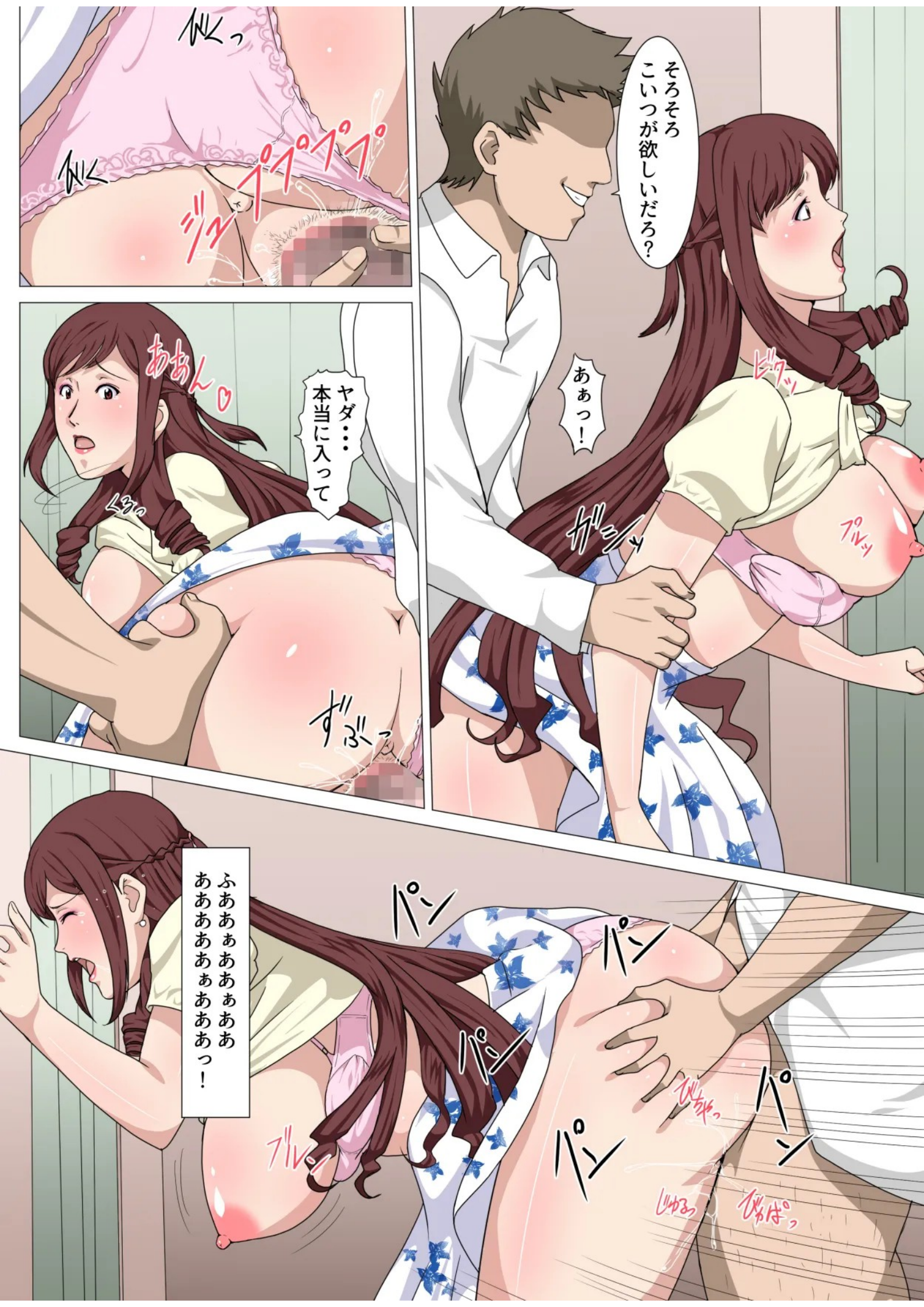

とても恥ずかしいのに
んぱっ
ぴちゃっ
じゅりゅっ
ぢゃん…
ブル
ブル


わたし・今
すごく興奮してる
れろ
れろ
ちゅるっ
ムギュッ


ガシッ
ちょ
んんんんっ！
グイッ
グイ
おっ・・・
少しはやる気になったかな
それじゃあもっと感じさせてやるよ
トロン・・・
ぢゅるっ
じゅぷっ
グッ
グッグッ
グイイ・・・
んばぁぶぶぶぶぶりゅぶ・・
ピタアア
ドピュッ
んぱあぁぁっ！
きゃっ！
ブプププ
ブルルッ


ケホッ
いけない・・・気付かれるっ！
うぐっ
ケホケホッ
ゴポッ
ドロォ…
んっ
お客様・・・大丈夫ですか？
ドキッ
ゴシッ…
すいません・・・ちょっとむせちゃって
バッ
あら…
もう少し見ててもいいですか？
ハイ・・・もちろんですよ
ピラッ
ストン
サワッ
ごゆっくりどうぞ
びくっ


ひうぅ
！
ちょっと・・・
バレてもいいの？
なんだかんだ言って美穂さんも楽しんでるんじゃないの？
こんなにアソコ濡れ濡れにしてさ
あなたがこんな身体にしてるんでしょう？
違うぜ美穂さんがスケベだからさw
バ・バカ言わないでっ！


そろそろ
こいつが欲しいだろ？
あぁっ！
ヤダ・・・
本当に入って
ああん
ふあぁぁぁぁぁぁぁ
あああああぁぁああああっ！
パン
パン
パン
パン


全部言う通りにされちゃうぅ
な・なによこれじゃまるで盛りのついたバカップルじゃない！
美穂さん尻アナ開きっぱなしだぜ・・・
イヤあぁああぁあんっ
でも・・・
これ・気持ちよくてたまらないっ
ンあああぁあああぁああああああぁっ！


それから
わたしは・・・
ブル
はあ
はあ
ブル
ビン
ガッ
いろいろな場所で
・・・
ぐちゃっ
くちゅ
ぴちゃっ
ぬぷぷっ
身体を貪られた
ああぁああ
あぁぁああ・・・
びくっ
びくっ
ガク
もみ
もみっ
ガク
ブル
ブル
びちゃあああ
ぴちゃっ
ブル
ぐちゃっ
ポタ
ポタ
ブル
催眠術で操られるままの
快楽に・・・
ちゅくっ
ぴちゃ
んんん・・・
ぷちゃっ
んちゃっ
じゅるるる
わたしは無抵抗で
身体を開くしかなかった
あああぁんっ
ブリンッ
ぐむー


ああああっ
そんなにしないでっ
何言ってるんだ
こんなにおまんこ
ヌルヌルにしやがって
感じまくり
じゃねーか
ああ♡
もみ
もみ
ちゅうう
ぎゅっ
ズゴッ
ズゴッ
ズブブブブブ…
ええっ？
おらおら
おらぁ！
そ……
そんなにされたら
ズン
ズン
じゅぷっ
ぬじゅっ
んんんん
はぁぁあああんっ
ひぐぅっ
はっ・・激しすぎるうぅう
うううううんっ
ガシッ
モギュッ
パン
パン
パン
パン
じゅじゅ
アソコがとろけちゃうう
うっ！
クラァァ…
ガク
ガク
ガク
プルン
プルルッ

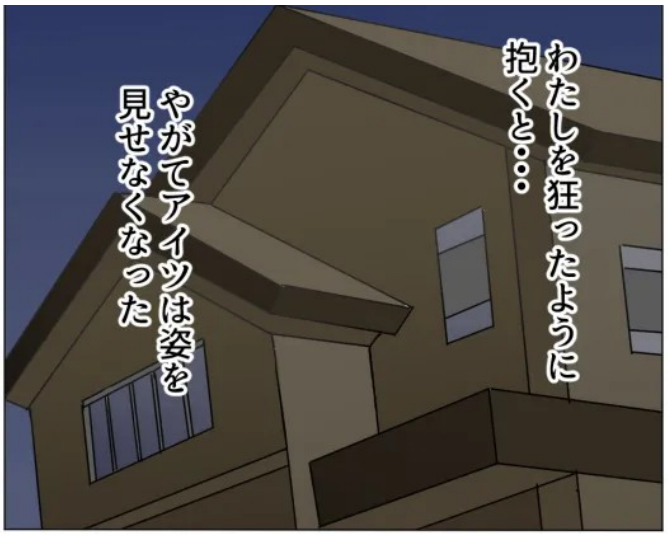






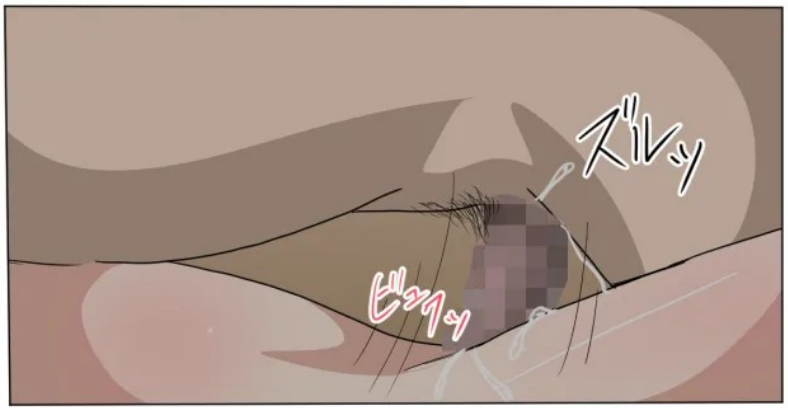



・・・こんなの
気持ちよすぎるっ！
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュルルル


わたしを狂ったように抱くと・・・
やがてアイツは姿を見せなくなった

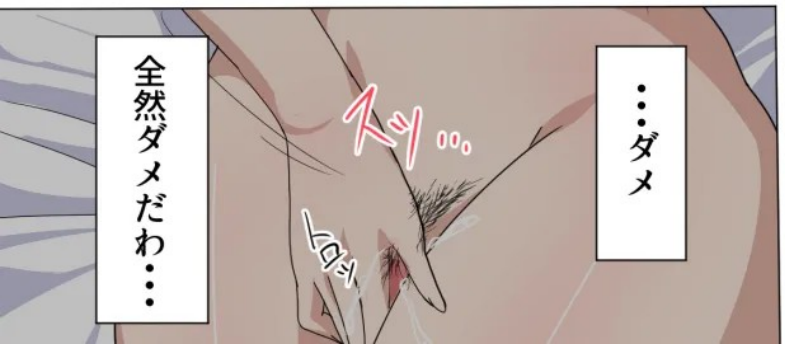

アナタ・・・
もっと強くして・・
こう？

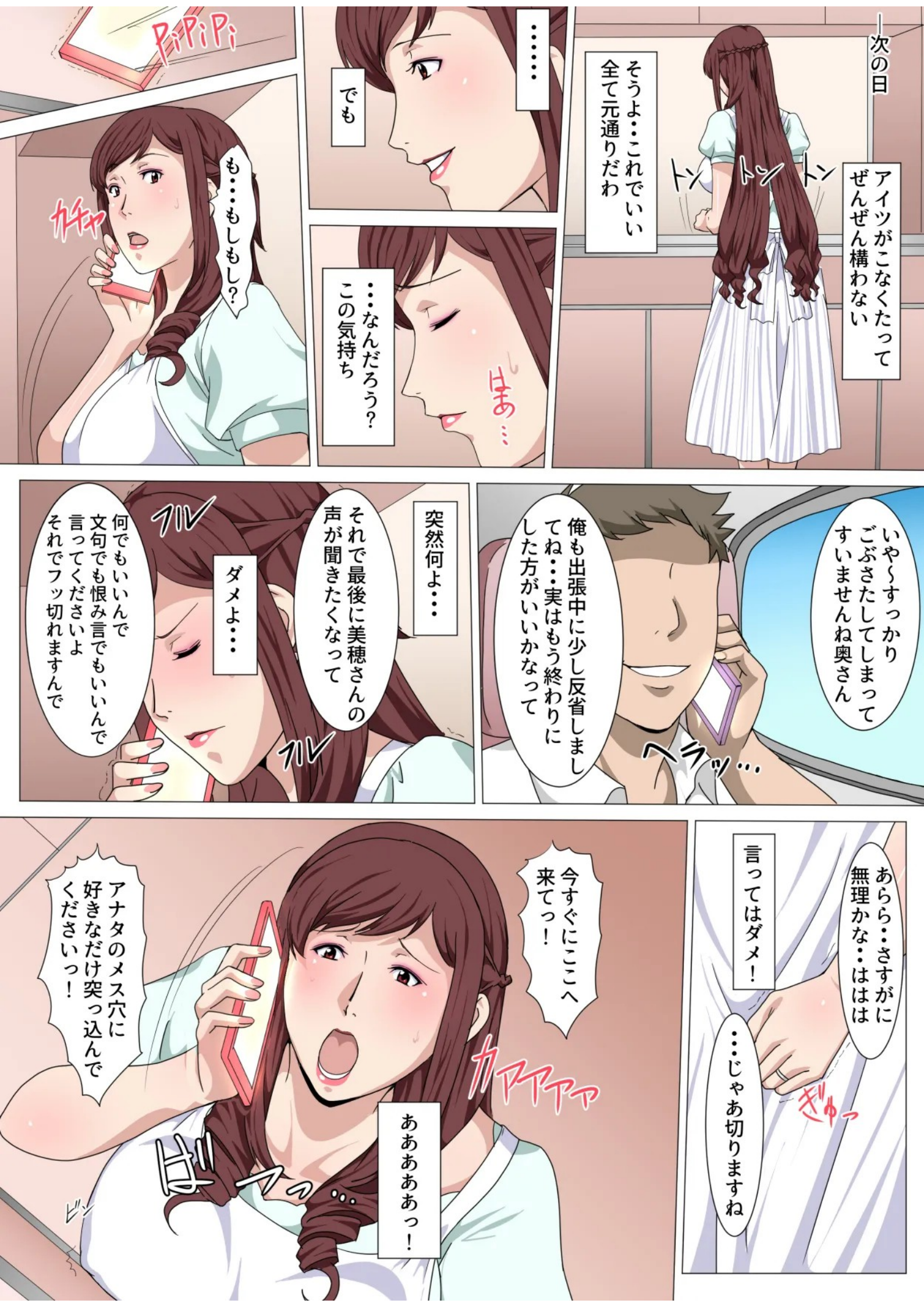

そうっ・・いいわ・・そのまま
あっ
スコ
スコ
スコ
スコッ
ギシ
ギシ
あぁああっ
そろそろ・・イキそうだよ
えっ？


ズルッ
ビクッ


明日も早いから寝るね
おやすみ
おやすみなさい・・・


ゴメン疲れてるからかな・・・少し早かった？
いいえ・・・良かったわ
でも珍しいね・・美穂から誘うなんて
そ・・・そう？


・・・ダメ
全然ダメだわ・・・
スリ・・・


—次の日
アイツがこなくたってぜんぜん構わない
トン トン トン
そうよ・これでいい全て元通りだわ
・・・・・
でも
・・なんだろう？この気持ち
はぁ…
PiPiPi
カチャ
も・・もしもし？
いや～すっかりごぶさたしてしまってすいませんね奥さん
俺も出張中に少し反省しましてね・・実はもう終わりにした方がいいかなって
ヘラッ…
突然何よ・・・
それで最後に美穂さんの声が聞きたくなって
ダメよ・・・
何でもいいんで文句でも恨み言でもいいんで言ってくださいよそれでフッ切れますんで
フル
フル
あらら・さすがに無理かな・・ははは
言ってはダメ！
・・じゃあ切りますね
ぎゅっ
今すぐにここへ来てっ！
アナタのメス穴に好きなだけ突っ込んでくださいっ！
カアアァ
ああああああっ！
はぁっ…
ビン


わたし・・・なんてことを
でも・・・
ドキ
ドキ
これで
ドサッ
まさか奥さんが
催眠の届かない
電話であんなことを
口走るなんてなw
ドキッ
ガ
バッ・・・
お願い
早く・・・
はい・・・
俺とセックスしたくて
しょうがなかったのか？
ぴくんっ
グイッ
ブルッ
ムギュ
ブルッ
もうすっかり
出来上がってるな
さすっ
トロッ


ぷぁ
トロン
ちゅぱぁぁ
・んんんん
しゅぷぷっ
ちゅっ
はぁぁ・・・
くちゅっ
ちゅっ
お願いいい・
おまんこに指挿れてぇ
だろ
だら
びちゃあぁ
あああああ
それいいいっ！
ぐぐっ
ぐぎゅう
かきまわされるぅ！
プルン
ムギュウゥ
あああぁぁあああ
あぁぁあああんっ！
ブル
ブル
ブル
びくっ
びくっ
びちゃっ
くちゅ
くちゅっ
ぬぢゃっ


はあ
はあ
ガシッ
ガッ
おらっ
足ひらけよ
ああっ
トロ
トロッ
ぴちゃ
ああ
じゅるっ
スルッ
少し放置しただけで
随分欲しがりに
なっちまって・・・
ああぁぁんっ
全部あなたの
せいでしょ
びくっ
びくっ
びくっ
ぴちゃ
じゅるっ
ぐちゅっ
まさかここまで
エロエロに
なっちゃうとはね
じゅるっ
つぷっ
奥さんやっぱ
スケベだわw
やあぁんっ！
じゅぱっ
ぐぐっ
それぇ・・・
すごいっ！
ビクッ
びくっ
びくっ
びくっ

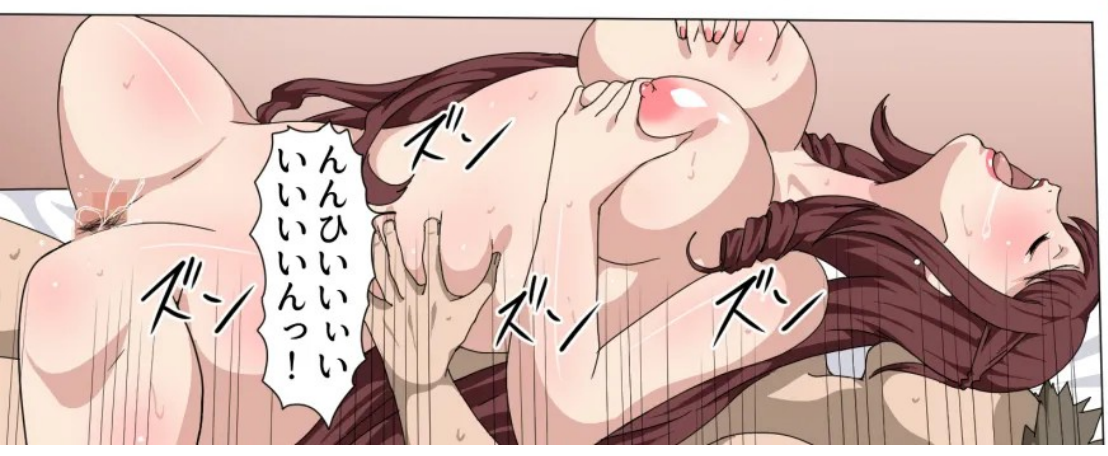

なんだもうイったのか・・・じゃあ上に来い
ああああ
サッ
ドッ
ばっ
これが欲しかったんだろ？
・・・はい
好きなだけ自分を慰めていいぞ
ブル
はあああ♡
ビン
ズブ
ズブッ
フラ
にぎっ
ぬぱっ
しゅるっ
んはぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁんっ！
奥にあたるぅ！
はあぁんっ
ガク
パン
ぶるっ
プルッ
ぶぎゅっ
ぬぶっ


ビュプッ
ああああぁぁああ
あぁぁあああああ・・・
膣内こすれてえぇえ
えぇぇえええんっ！
美穂さんすごい格好
してるぜ・・・
ズピッ
ヌブッ
グポッ


欲望むさぼり
セックスはそんなに
気持ちいいか？


いいっ！
気持ちいいっ！
コレしたかったのぉ！
もうこれしたらダメに
なっちゃうのおぉ！
ズプッ
ゴリュッ
ズビュッ
パチュン
ぬちゃっ
びちゃっ
しゅぱっ
ぐじゅっ
ぴちゃっ
ヌブブッ


あああぁぁああ
あああぁぁああんっ！
グリーン
ズヌッ
ゴリュッ


んんひいいいい
いいいいんっ！
ズン
ズン
ズン
ズン


思いっきり突いてえぇぇんっ！
あなたのちんぽ最高おおおっ！
ふぐおぉおおおおおっ！
またイっくううううっ！
あああああぁぁぁぁぁ


よくイク女だな…
じゃあ今度は俺がイカせてもらうぜ
くたぁ
グイッ
ああああああ…
いいわ…
いつでもイって
グイッッ
ドサッ
わたしの身体好きに使ってぇえええええっ！
パン
パン
パン
パン
いっぱい気持ちよくなっていいのおぉおっ！
プルン
プルルッ
ガク
ガク
ガク
だから…だからわたしをもっと可愛がってぇ！
ズブッ
ズイッ
アナタのちんぽでえぇえええっ！
よぉし！イクぞおお！
ズコッ
ブル
ブルル
お前もイケっ！おらあぁあああっ！
ズリッ
ヌポッ
ビキッ
ブル


ガク
ガク
ふううぅんっ・・・
ガク
ドロッ
ボタッ
ボタッ
ブパアアアアアアア
あああぁぁああ
あああぁぁあああんっ
熱いの出てるう
ううぅうんっ！
びくっ
びく
びく
ドサァ…
はあぁ
はあ♡
はあ♡
はあ♡
ひぃいっ膣内
ドロドロぉ
こんなの
すごいぃ！
びく
びくっ
ドクッ
ドクッ
ズコッ
ズコッ
おらっ・まんこ
締めろよっ！
グリン
ぬるっ


ビク
ビク
ビク
ビン
ビン
ビクッ
もうダメえええええっ！
イっくううううぅ・・・
ぴぴぴっ
ぴちぴちぴっ
ぴゅぴゅぴゅ


やあああぁあああああんっ
ドクン


こうしてわたしは
ピンポーン
身も心も菊池さんに捧げることになりました




おかえりなさい
シュン


アノ人はまた遅くなるから
ニコッ
今日もいっぱい可愛がってね
ぴろっ
-END-

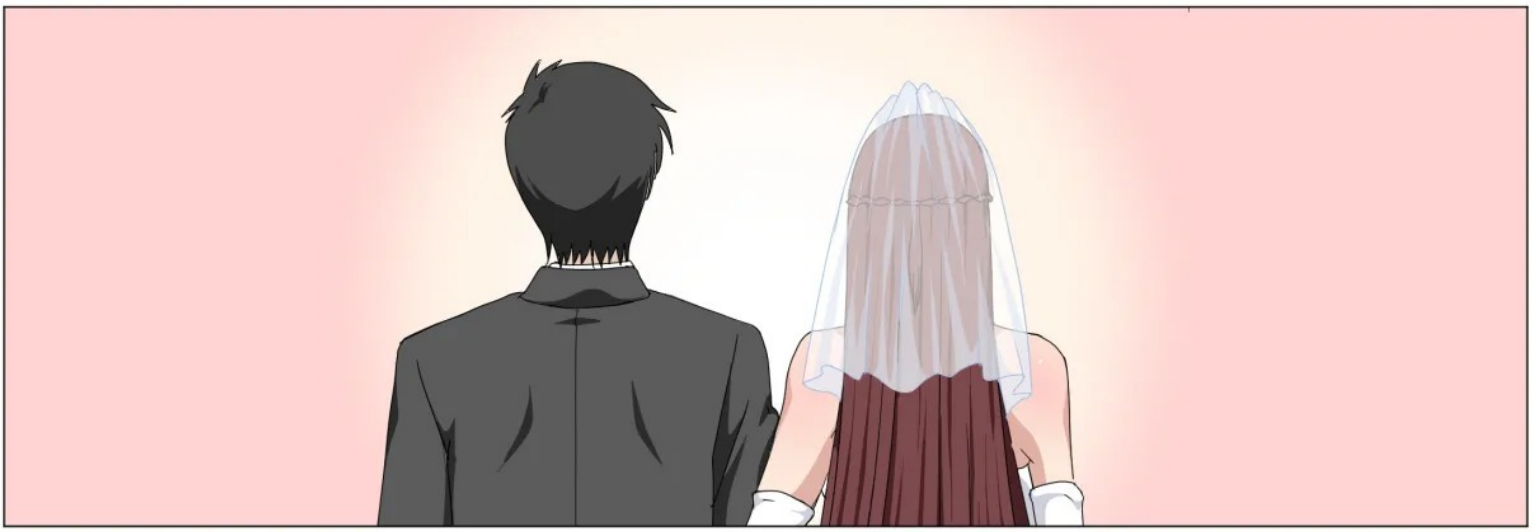


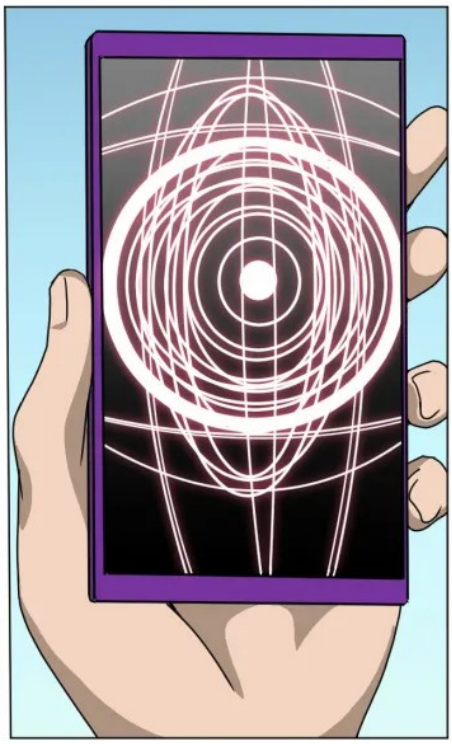










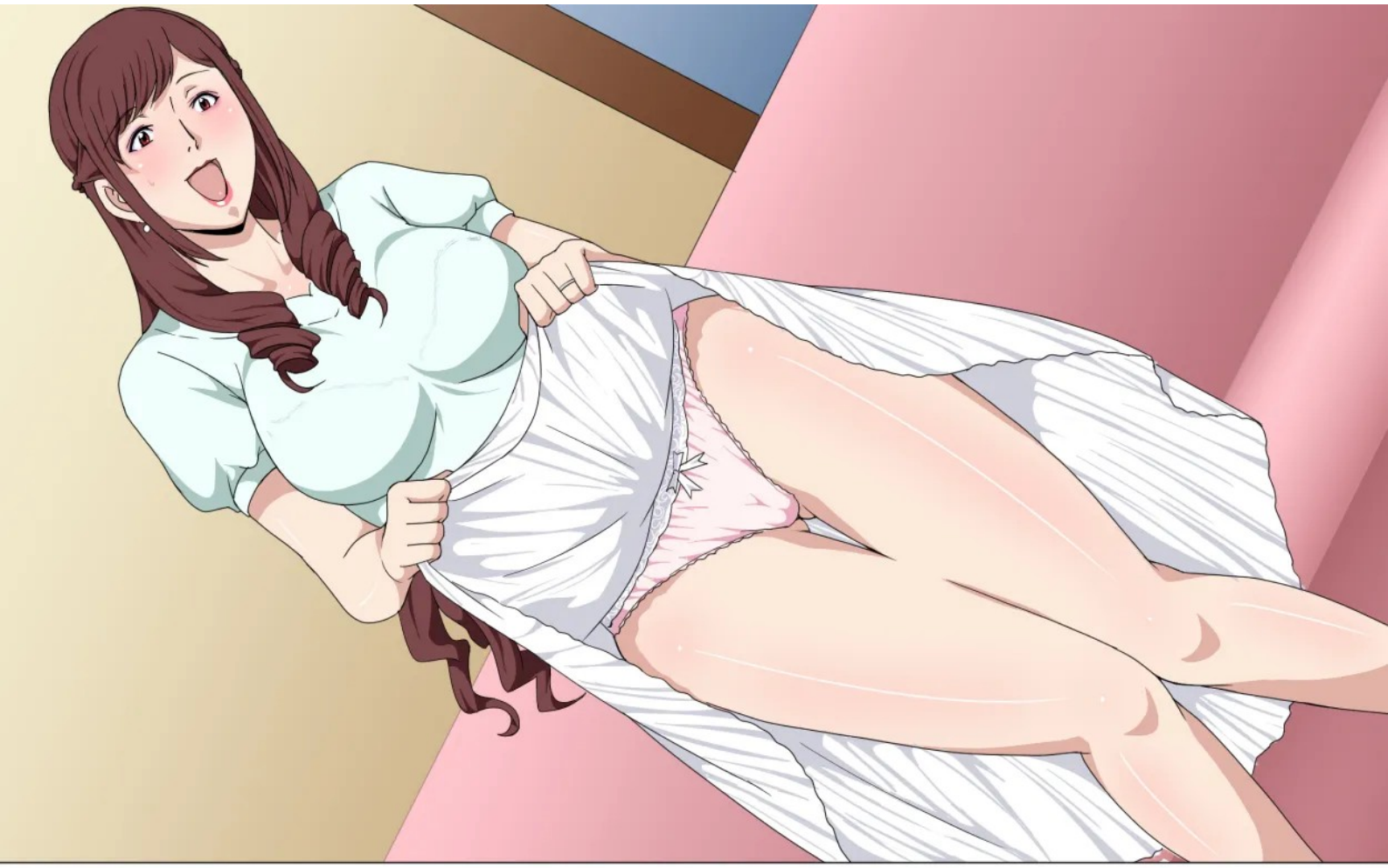



















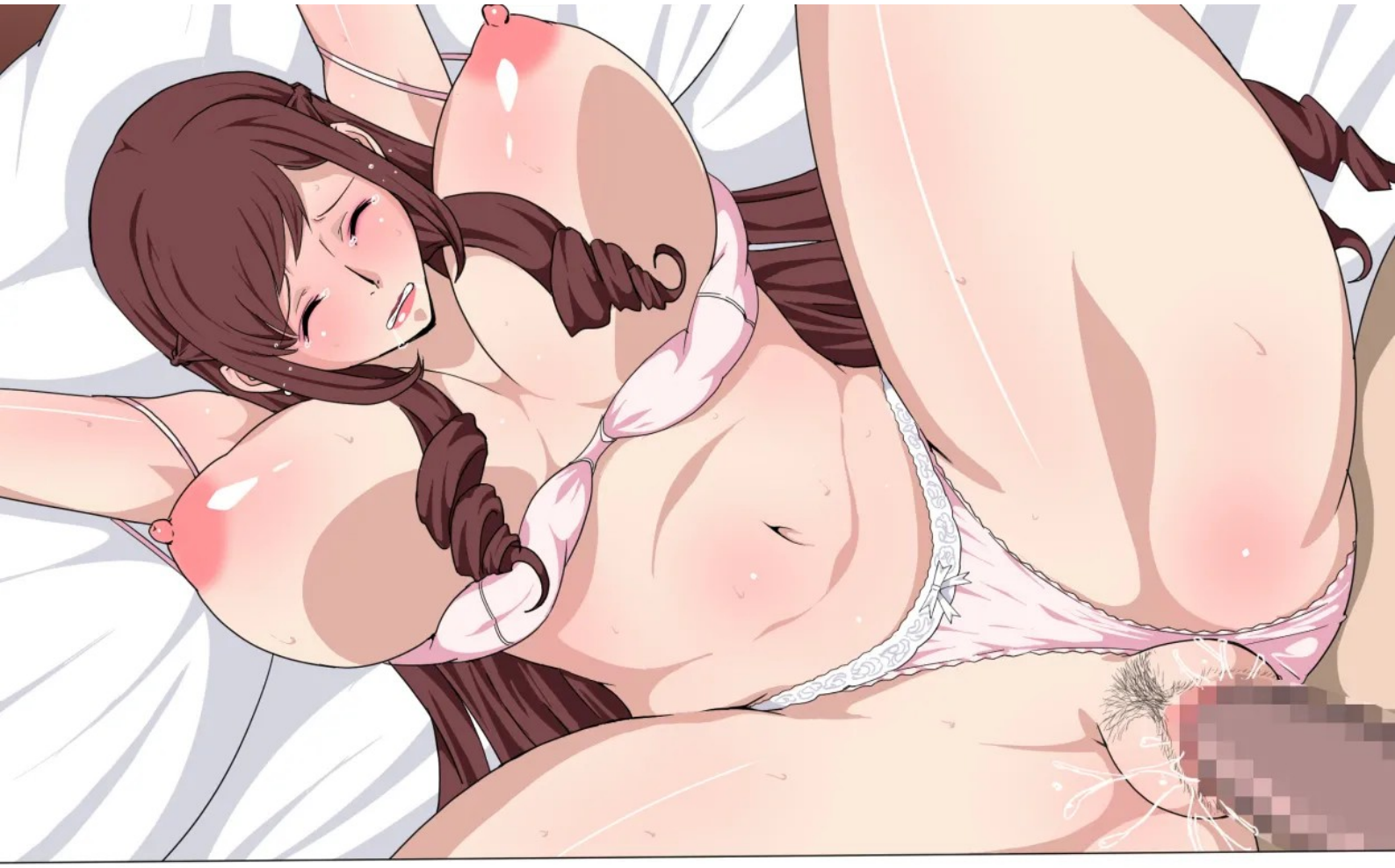
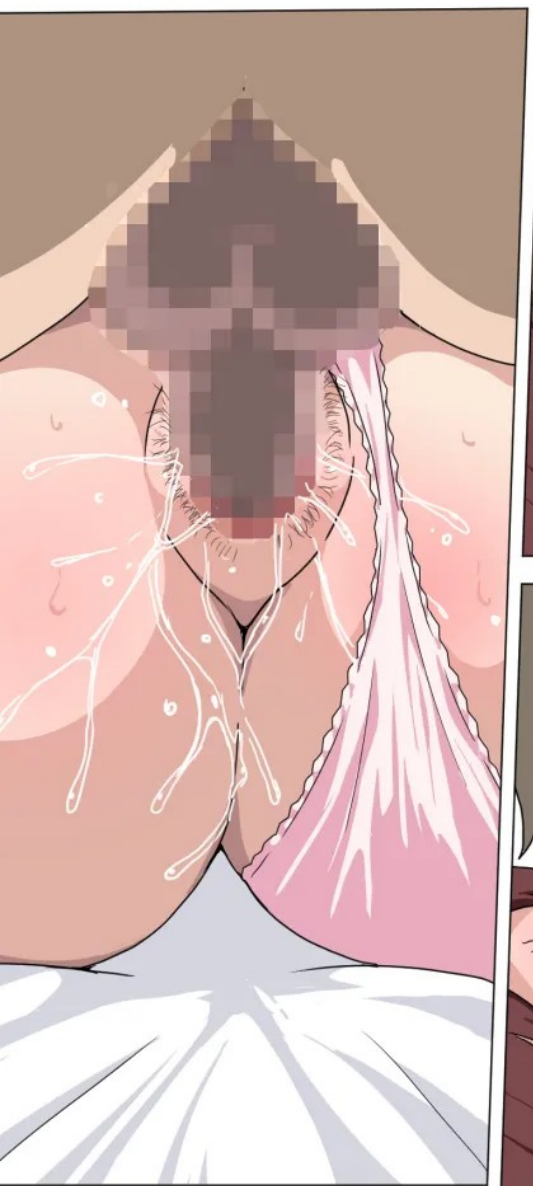


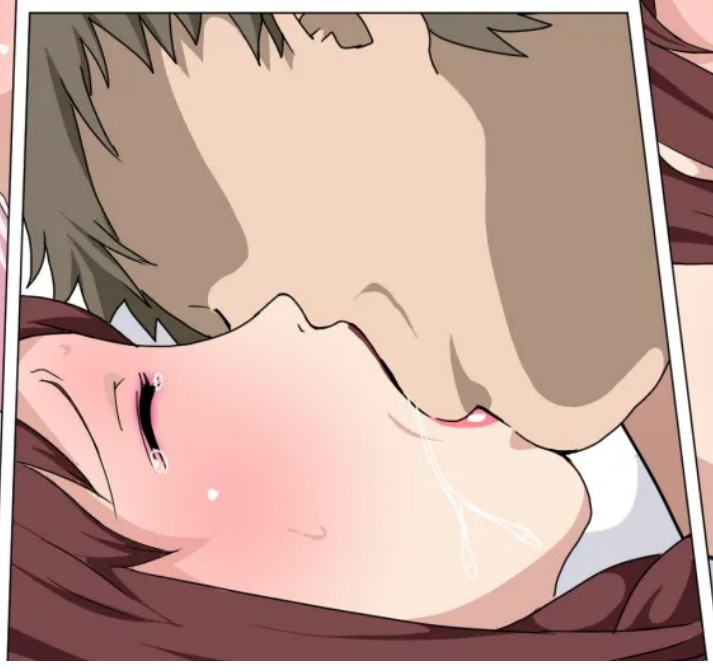












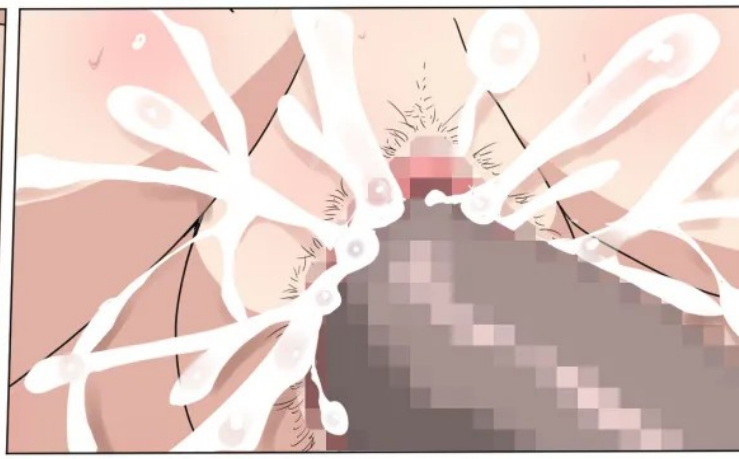













試着室





























